



発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
電話 (018876) 代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
毎月 1日・15日 発行 郵便番号 018-17

広報を知人に送ろう

「広報五城目」は町内の行事や町政のお知らせ、郷土の歴史、みなさんからの要望、質問など幅広い内容で発行しております。

この広報紙を、町外にいるみなさんの子どもや知人に送ってみませんか、故郷のたよりとしてきつと喜んでいただけると思います。

町では、みなさんにかわって発送の仕事をこなしています。送りたい人の住所、氏名を書いて総務課までお申し込みください。

・ 秋田県五城目町 ・

※ 町政と町民をむすぶ広報紙

成人式
八月十五日三度目の真夏の成人式、雨のため野外の行事は出来ませんでした。歌、語らいとたのしい一日をすごした。



9月のおもな行事

喜びいつばいの新成人

- | | | | | |
|------|-----------|-------|------|--------------------|
| 9月2日 | 九月定例町議会 | 前10時 | 第一 | |
| 3日 | 郡議員研修 | 前10時 | 雀館公園 | 6日 全町体育祭 前9,00 五小 |
| 8日 | 子供遊び場開き | 後1,30 | 第一 | |
| 9日 | 商工座談会 | 後1,30 | 第一 | 消防幹部会 後1,00 消防庁舎 |
| 11日 | 農委定例会 | 後1,00 | 第一 | |
| 13日 | 全町職場野球 | 前8,00 | 五一中 | |
| 17日 | 国勢調査事務説明会 | 後1,00 | 第一 | |
| 19日 | 町民文化のつどい | 後1,00 | 五小 | 20日 県民芸術劇場 後1.00五小 |

おもな内容

- | | |
|----|-------------------------|
| 2面 | 五城目町総合開発計画なる |
| 3面 | 五城目小に待望のプール |
| 4面 | 五城目町の100年
町民文化のつどい |
| 5面 | 第93回秋田県種苗交換会
カメラ・ルポ |
| 6面 | 火災予防査察を終えて
世帯更生資金の活用 |

一人一人の注意



「地震、雷、火事、親父」とは昔人が恐い順を素朴くに口誦したのでしよう。地震、雷は天災でいかんともしがたいが、現在、それ以上に恐いのは人災です。地に落ちた親父の権威をおしのけて、交通事故がそれに取って変わり「地震、雷、火事、交通事故」になってしまいました。

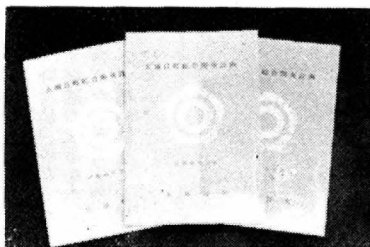
ところで、火事の原因についての統計によると、九十九%までも人災によるもので、その大部分が不備・不注意により発生しています。先祖代々営々として築いた家屋や財産を一瞬にして灰と化し、時には尊い人命をも奪い去ります。さてその火事を出さないようにと実施しているのが予防査察立入検査であります。我が家の防火についてそれぞれ創意工夫がなされていることと思われませんが、消防職員の査察、検査に当り、我が家は大丈夫、今まで何事もなかったと言って悪い所を隠すような気配が見受けられる時もしばしばあります。そうでなく、我が家はこの通りです。これでよいでしょうか。この点はどうかすれば一番安全でしようか、と消防職員に質問し語り合うとも一人一人が互に注意し合い我が家が、我が町を災害から守るため協力いたしましょう。消防本部司令 一関 勝巳

住みよい町づくり

近代都市五城目を目標に

「五城目町総合開発計画」成る

加賀谷町政は発足以来、明るい住みよい、魅力ある町づくりを施政の根本理念に掲げ、総合開発計画の策定を練ってきたが、このほどまとまり、町内各機関・団体に公表しました。これは流動する社会情勢を見極めながらむこう十年間の計画をたてたもので、必要に即して即応できるようになっています。計画書は計5一七九頁で、内容は第一編基本構想、第二編基本計画、第三編実施計画から成っています。



構想・計画・実施からなっている計画書

加賀谷町長は序文の中で、時かぬ種は生えない。蒔かれた種がすべて生えるわけではない。種おのずからの生えつる力と、母なる大地、父なる天の恵みにより、はじめて芽生えそして花ひらく。いま私は、五城目町の幸をこいねがいつつ、ここに「五城目町総合開発計画」の名の種を蒔かんとするものである。

すなわち、執行部の努力と、町民の、あしきを改め足らざるを補なう力強いご支援を得てみごとに生え育ち花のひらかれんことを念じ大かたのご叱正をお願いしたいとのべています。計画の構成は、およびそのつぎのとおりになっています。

第一編 基本構想

第一章 基本的態度

第二章 施策の大綱

第二編 基本計画

第一章 人口および所得

第二章 社会整備

第三章 社会開発

第四章 教育文化

第五章 産業開発

第六章 行財政

第三編 実施計画

注一 実施計画は、昭和四十四年

度より五カ年計画となつていきます。

そこで、この計画の順序に従つて概略を申し上げてみることにします。

基本構想

一、計画の意義と性格

情報化社会、高福祉化社会に対応するためには、長期的な見通しに立つた総合的、かつ計画的な行政運営が必要であります。

この計画は、本町開発の基本的な方向を定め、将来の理想像を描き、これを実現するための主要施策を明らかにするものであります。

従つて、これは本町経営の根幹となるものであり、今後の町の諸施策はこの計画に基いて都市との所得や生活環境の格差解消につとめ、住みよい暮らしよい魅力ある町造りを目指して運営されます。

目標年次は昭和六〇年となつていますが、変動を続ける諸条件の変化には弾力的に対処し、この計画が現実と著しく遊離して町経営の基本としてふさわしくない状態にならないように必要な改訂をすることになります。

また、この計画は行政のみではなく全町民の生涯および生活全般にわたる指針となるべきものでありますから、町民各位のご意見などお聞かせ願ひながら計画の改善をはかりたいと思ひますので、各位の高い関心と積極的な協力をお願いいたします。

二、立地条件と地域の特性

本町は、秋田市から北に三〇キロメートル、出羽丘陵から発し、八郎潟に注ぐ馬場川流域の殆んどが本町の区域であります。

昭和三〇年三月田五町目町ほか四か村が合併し、さらに三十三年四月、旧面潟村の一部を編入して面積二四、四一平方キロメートル、人口二〇、〇〇〇人を擁するに至りました。

歴史的には、遠く平安の昔すでに集落が存在していたと言われています。

産業としては、稲作農業を基幹とし、また東部山岳地帯の森林資源を基盤に木材工業が盛んで、これらが本町産業の主体となつていきます。

流通経済の面では、伝統を誇る露天市場を中心に大きく変動してきています。

本町には、町内の労働力を全面的に吸収できる事業所がないためいきおい若年労働力の町外流出がつづき、出生率の低下などで人口は次第に減少しています。

しかし、農業の合理化による余剰労働力のほか、毎年三〇〇〇人を超える新規卒業者があり、また国道二八五号線の整備により、秋田市や県北部への時間距離の短縮が予想されるなどの好条件があるので、今後これらの特性を活かした強力な振興策を講じなければなりません。

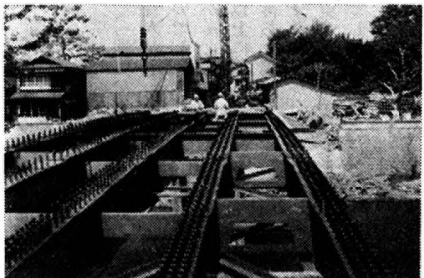
三 将来図

本町の特殊性を考慮し、町勢発展の諸施策と町民の積極的な活動により、目標年次の昭和六〇年における本町の姿はおおむね次のように想定されます。

年々減少を続けている人口は、この計画の実現によつて漸次増加に転じて、昭和五十年の総人口は二〇、〇〇〇人、目標年次には二五、〇〇〇人となつてピーク時を上回る人口になります。

また、就業人口は第一次産業の減少、第二次、第三次産業の増加という傾向が今後も続き、就業構造は次第に都市型に移行します。

交通運輸体系は国道二八五号線が整備され、これに結ぶ各県道、町道なども交通需要に応じて改良と舗装が施され橋梁も殆んど永久橋化し、秋田湾地区と大館を結ぶ中継地点として



橋は永久橋に整備されて行く

県民芸術劇場演劇公演

「椿のような女」を上演

二十日五小で開催

県民にすぐれた芸術文化を紹介するための「県民芸術劇場」はこのほど本町において演劇を公演することになりました。

これに出演する劇団は「男鹿演劇研究会ふきのとう」ですが、このたびは創作劇「椿のような女」を上演されることになっていました。町民多数が入場くださるようになお入場は無料ですが、公民館では入場整理券を発行していますのでご利用ください。

19日から3日間

町民文化のつどい

書道・手芸・芸能など発表

町民が芸術や文化に対する理解をもったり、作品や芸能の発表を行なう「町民文化のつどい」は九月十九日から三日間にわたって開催されることになりました。このまよおしは町芸術文化協会が主催しておこなわれますが、多彩な

内容をもりこんでいるので町民多数の観覧をのぞんでこまます。入場はいずれも無料です。くわしい内容は次のとおりです。

● 作品展示

・日時 九月十九日～二十一日
午前九時～午後七時

・会場 五城目町公民館

・絵画展 ②書道展 ③写真展

・造形美術 ⑤手芸展

● 芸能発表

・日時 九月十九日(土) 午後一時(開演)～午後四時三十分

・会場 五城目小学校

・器楽演奏(五小音楽クラブ
五一中フラスバンド部・五城

目町役場ハーモニカバンド)

②民謡(馬川青年会) ③番楽

(西野番楽保存会) ④演劇(内

川青年会、富津内青年会)

種苗交換会開かれる (2)

23

小 野 一 二

五城目町の100年

五城目町で初めて種苗交換会の開かれた大正十二年(一九二三)九月一日に開大震災がおこっていることは前回書いた。これは全国民にはげしいショックを与えたこの大災害を記念し、九月一日を「震災記念日」とし「防災の日」としている。

しかし種苗交換会をみると、農村は不況だったから大震災の影響を強くうけるはずだが、外観上

はなんの変化も会にはみられない

としていて、この当時は慢性的な

農村不況で、十年や景気は上向

きになったが十一、十二年はまた

不況におちこんだ。周辺農村の不

況は中心の町の不景気を誘うが、

大震災後の復興材の受注で十二年

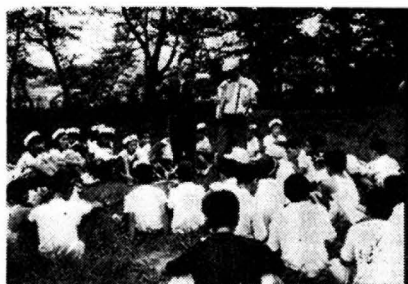
秋は町の木材業が景気を回復し、

町の経済の支えとなった。それに

交換会景気が重なって、町の空気

は興奮にわきたっていた。

元気で自然に親しむ スポーツ少年団キャンプ



スポーツは和からと合唱する団員

スポーツ少年団員が協同生活をしながら、自然に親しむためのキャンプのつどいが、このほど町ス

十一月十七日から七日間の会期中は、天候は悪かったが、駅から会場の小学校までの道路は身動きがでないくらいの人出であった一日市駅から町まで約四キロの行列がつついたし、町の中は人の波だった。一日の人数が二万人とも三万人ともいわれている。

会場の小学校の校庭には、たくさんのおやつの屋台がならんだ。これは各町内が出したもので、ササコ餅・スマシ餅・熊谷餅など町自慢の餅菓子からウドン・ソバからモツキ酒まで売っていた。

また校庭の一隅には舞台がつくられ、町の娘たちの民謡手踊りが上演されている。この時踊りを披

露した娘さんで元気なおばあさん

になっていて人がいる「末広」の

おばあさんもその一人である。

仲町の正札靴店の所にはサーカ

スがかかっていた。これがまた大

へんな人気をよんでいた。

第四六回の会は、主催する農会

の会長がそれまで県知事になって

いたのが、初めて民間から会長が

選任されている。これは官僚統制

しようとする県当局へ農会組織が

大きな抵抗したことを示すもので

あった。五城目町の交換会は、初

めての民間農会長池田忠治が会頭

となつて行なわれた訳であった。

この時の出品者三七六三名の中

授賞者は六一九名である。地元南

之助(大川)

—この頃おわり—

スポーツ少年団本部の主催で開かれました。このつどいには小学生の団員四十六名が参加し、テント村をつくって、サッカー、バレー、陸上競技、体操、キャンプファイヤーなどをたのしみました。

みんな日やけた顔をはころばせながら、テント生活をおくりました。このつどいの中から生れた友情や、鍛錬がこれからの活動をささえる大きな力になるものと期待されております。

身障者の展示作品を募集

身体障害者福祉法が施行されてから二十周年を迎え、その行事の一環として町に居住する身体障害者の作品を募集しています。

締切 九月十日

届先 会長宅(金子重太郎)

秋田郡からは、一等六名・二等二十名・三等三名・四等八名計一四〇名。これは全授賞者の二二・五%である。付近で一等となつたのは、わら工品の部にわらじを出品した面湯村村井カネエである

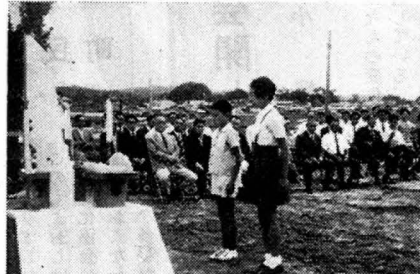
談話会は二四六名の会員で行なわれているが、大川村嶋崎吉が会員となつていて、嶋崎は前後九回談話会となり、表彰をうけていた。外に大正年間談話会員となつた町関係者は次の方々であった伊藤竹治(馬場目)伊藤五兵衛(富津内)館岡重四郎(馬川)児玉時敬、北島一郎(五城目)渡辺東之助(大川)



およぎ初めをする先生たち



プールの全景



町の長期計画におりこまれていた五小プール、総工費八百万円、長さ二十五メートル、幅十三メートル、それに低学年用が付設され、みごとに完成、二十一日町長をはじめ町議会関係者、教育委員、PTA関係者ら多数を迎え竣工式をあげた。

五城目小に待望のプール

よろこびのはさみを入れる町長と児童

供給も必要に迫いつき、一世帯一住宅が実現し、消防も機動力や水利が整備され、よい環境で安心して住めるようになります。

また基幹集落には、辺地の小集落が統合され、行政が均質化して地域格差も解消されます。

教育文化面では

小、中学校ともに近代建築化され危険校舎は解消します。中学校の統合については、寄宿舎等を完備し、全町一校として恵まれた環境で次代をなう有能な人材が育成されることとなります。

プールの安全を願う児童代表

特別清掃地域には完成し、し尿、汚水は衛生的に処理されます。

消費生活の向上にともなうごみの質や量の変化に対応できる施設が整備され、各集落にも簡易ごみ焼却施設が設置されて、衛生思想の向上にとりどこの集落にもごみは全く目につかなくなります。

都市計画事業が進展し、宅地の供給も必要に迫いつき、一世帯一住宅が実現し、消防も機動力や水利が整備され、よい環境で安心して住めるようになります。

この項二ページから

本町の産業および生活全般にわたる多大の便益がもたらされます。

社会福祉については

老人ホーム、へき地保育所、児童館のほか認可保育所、児童遊園地なども整備され、社会福祉協議会、一般福祉行政とともに高福祉社会の実現に大きく前進します。

保健医療については

専門的な医療機関も充実し、機動力化した保健婦の活動により、町民の保健思想が向上し、明るい健康な町になります。

水道は全戸に普及し、下水道も特別清掃地域には完成し、し尿、汚水は衛生的に処理されます。

消費生活の向上にともなうごみの質や量の変化に対応できる施設が整備され、各集落にも簡易ごみ焼却施設が設置されて、衛生思想の向上にとりどこの集落にもごみは全く目につかなくなります。

都市計画事業が進展し、宅地の供給も必要に迫いつき、一世帯一住宅が実現し、消防も機動力や水利が整備され、よい環境で安心して住めるようになります。

また基幹集落には、辺地の小集落が統合され、行政が均質化して地域格差も解消されます。

教育文化面では

小、中学校ともに近代建築化され危険校舎は解消します。中学校の統合については、寄宿舎等を完備し、全町一校として恵まれた環境で次代をなう有能な人材が育成されることとなります。

また基幹集落には、辺地の小集落が統合され、行政が均質化して地域格差も解消されます。

教育文化面では

小、中学校ともに近代建築化され危険校舎は解消します。中学校の統合については、寄宿舎等を完備し、全町一校として恵まれた環境で次代をなう有能な人材が育成されることとなります。

また基幹集落には、辺地の小集落が統合され、行政が均質化して地域格差も解消されます。

公民館は、図書館、資料館、スポーツ施設を併設した社会教育、保健体育の殿堂として完成されます。

本町の農業は

日本の食糧基地の一翼を担い、大規模経営に移行し、生産のみでなく、加工販売までを含めた農業の最適地となります。

林業は、入会林野の近代化と林道の整備によって低利用林野の大半は植林され、造林率全県一を誇る本町林業の将来は豊かに町をうるおすこととなります。

商工業については

本町を貫通する国道二八五号線の沿線は、内陸型工業地帯として発展し、人口の増加とともに次第に商工業都市へ移行します。

観光については

森山馬場目川溪流から太平山までを含めた広域的な観光開発をされて都市近郊の健康な行楽地となります。

また

こうした本町の将来の姿を森山公園の頂上に登って見ましよう。

はるかかなたの大空港から発着するジェット旅客機の機影が見おろされ、国道七号線と国道二八五号線が白い帯のように町を貫通しそれを拡幅改良された大川幹線道路と各路線で結んでいます。

まとめ

こうした本町の将来の姿を森山公園の頂上に登って見ましよう。

はるかかなたの大空港から発着するジェット旅客機の機影が見おろされ、国道七号線と国道二八五号線が白い帯のように町を貫通しそれを拡幅改良された大川幹線道路と各路線で結んでいます。

また

こうした本町の将来の姿を森山公園の頂上に登って見ましよう。

はるかかなたの大空港から発着するジェット旅客機の機影が見おろされ、国道七号線と国道二八五号線が白い帯のように町を貫通しそれを拡幅改良された大川幹線道路と各路線で結んでいます。

街路樹をつらね、路上に放置された車のかげもない。

賑やかな商店街と工場地域に集った工場群のたくましい生産の胎動。そして目をめぐらせば整然と基盤整備された田畑が山映を埋めつくし、その中に基幹集落の明るいたたずまいがあります。めぐらす山々には樹海がはてしなくひろがり資源の豊かさを誇っています。

町には、鉄筋三階建ての役場庁舎を中心として官公庁街がひろがり、近代的な公民館の周囲には各種スポーツ施設が配置され、町民の快適な住まいには完備した公共下水道が施設されています。

消雪設備の整備とともに、半年にわたる積雪寒冷の苦痛は過去の夢となり、ひとり変らざるものは馬場目川の清冽な流れのみであります。

町に住む人々の表情は、活気に満ち、生きることの楽しさにあふれています。

五城目町総合計画書はこのほど各種機関・団体に公表されましたが、広く計画の内容を知っていただくため、町では五城目文庫（公民館内）に備付したからご一読ください。

また「私は計画書をみてこう考える」とか「私ならこうしたい」などというご感想をお寄せくださるようお願いいたします。感想文には自分の写真を同封して総務課にお寄せください。

五城目町文庫に計画書を備付

五城目町総合計画書はこのほど各種機関・団体に公表されましたが、広く計画の内容を知っていただくため、町では五城目文庫（公民館内）に備付したからご一読ください。

また「私は計画書をみてこう考える」とか「私ならこうしたい」などというご感想をお寄せくださるようお願いいたします。感想文には自分の写真を同封して総務課にお寄せください。

また「私は計画書をみてこう考える」とか「私ならこうしたい」などというご感想をお寄せくださるようお願いいたします。感想文には自分の写真を同封して総務課にお寄せください。

また「私は計画書をみてこう考える」とか「私ならこうしたい」などというご感想をお寄せくださるようお願いいたします。感想文には自分の写真を同封して総務課にお寄せください。

カメラ・ルポ

子ども会リーダー講習会



準備体操する生徒たち

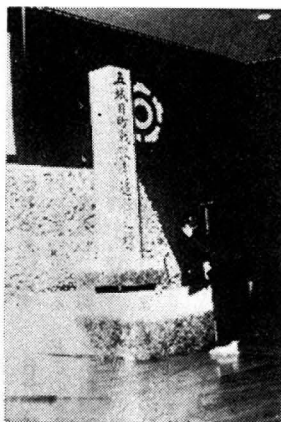
例年、町内の学校を会場に行われていたが、ことしは8月3日・4日新しい試みとして戸賀湾で行われ海水浴をたのしみながら、子ども会の充実を誓いあった。

8月20日

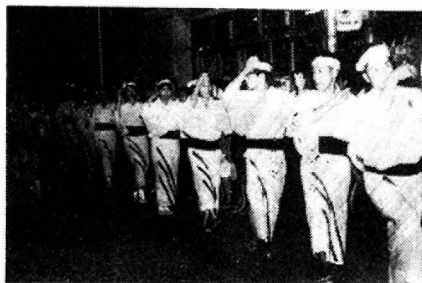
戦没者追悼式

五城目小学校で、町の戦没者追悼式が町長をはじめ議長、遺族など約500人が参列して、おごそかに挙行された。

献花する母親代表



盆踊り大会



みごとな踊りぶり

8月22日・23日の2日間、下町通り行なわれ、踊り手延べ約2,500人、見物客約7,500人、また新しい趣向「やぐら」の登場、踊りの充実など好評づくめのたのしい2日間だった。

第93回秋田県種苗交換会

こっして 迎えよう

～ 友情と親切 ～

を行ない、続いて秋田国体のレスリング会場として、全国各地から選手等を迎え以来毎年のごとく、多数の町外者を迎える行事等で経

ないものです。

「が、いまなお続きさらにますます広がっていくことを、心の上からおしみなく発揮出来る機会でもあると思うので、町をあげてのご理解とご努力を期待してやまないものです。」

町では国体のインターハイ

民の関心をおよせいただき

に、広く町

念願しております。

友情の秋田国体といわれた第十

六回国民体育大会で、全国各地から賞讃された本町の「友情と親切」が、いまなお続きさらにますます広がっていくことを、心の上からおしみなく発揮出来る機会でもあると思うので、町をあげてのご理解とご努力を期待してやまないものです。

また、数多くのお客さんと商店や乗物あるいは路でお会いするわけですが、町内や会場や催し物などて不案内のお客さんもあると思われまので、そんな様子のときは心からの親切で接してあげるなど、細かい気の配りが出来たらと念願しております。

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

「種苗交換会」が開かれたのは、大正十二年と昭和二十七年と今回で三回目になるが、県内各地をはじめ県外からのお客さんを迎えるために、広く町民の関心をおよせいただきたいものです

種苗交換会の

主催(協賛)行事と会場(案)

- ▽第一会場(五城目小学校)
 - ・新穀感謝農民祭
 - ・開、閉会式
 - ・農産物展示
 - ・秋田県農業委員会大会
 - ・民謡とクイズショーAKT
 - ・クボタ歌謡ショーAKT
 - ・秋田県農業共済組合大会
 - ・農政問題討論会NHK
 - ・プラン等合同演奏会
 - ・民謡おさらい教室ABBS
- ▽第二会場(五城目第一中学校)
 - ・農業改良普及展等各種展示
 - ・民族資料展
- ▽第三会場(五城目第一中学校)
 - ・五城目物産等展示即売会
- ▽第四会場(旧サモ跡地)
 - ・農業機械展示
- ・自動車ショー
- ・家庭電機施設宣伝カー
- ▽五城目公民館(協賛会場)
 - ・五城目町文化財展
 - ・菊花展
 - ・農業青少年交流研修会
 - ▽五城目幼稚園(協賛会場)
 - ・総合生花展
 - ・談話会
 - ▽五城目町役場
 - ・全県短詩大会
 - ▽その他
 - ・秋田大展覽会
 - ・軍鶏展覽会
 - ・上小阿仁(五城目駅伝大会)
 - ・自衛隊プランパレードと演奏会
 - ・小・中・高鼓笛

広報に部落の話題を

あなたに町内、部落の話題をおよせください。

▽ 広報の資料とします。

▽ メモ形式で結構です。

▽ 封書、ハガキ、電話などでお知らせください。

五城目町高崎字雀館下川原六四の四 五城目町役場総務課

電話二一〇〇番

・プランパレードと演奏会
これらは八月末現在の予定で今後多少の変更があるものと予想されますが、決定になってからまたお知らせします。

― みんなでみよう交換会
みんなにみせようおらが町―
親切はみんなが出来る
おくりもの―

世帯更生資金の活用

五城目町社会福祉協議会では、低所得者層の自立更生をはかるため、世帯更生資金の貸付けをしております。この資金の貸付け対象は低所得者または身体障害者で、他の金融機関より資金の借入れができないため、立意思欲があっても更生できないような世帯に対して次のような資金の貸付けを一日も早く、完全に自立更生を計るための制度です。

資金の種類

住宅資金

低所得者世帯に対し住家の補修など、増改築の経費 20万円まで

生業資金

低所得者世帯が生業を営むための経費 15万円まで

修学資金

低所得者世帯に属する者が高等学校に就学に必要な経費月額 1,500円または支度金として 10,000円

療養資金

低所得者世帯に対し負傷または疾病の療養に必要な経費 (一年以内に全治するものに限り) 15万円まで

就職支度金

低所得者世帯で就職するために必要な知識または技能を習得するための必要な経費

以上のような制度ですので、申請する時は住民課または地元民生委員によくご相談のうえ提出するようしてください。

火災予防査察を終えて



暮らしのノート
暮らしのノート
暮らしのノート

お盆特別警戒の一環として去る八月五日から十二日まで五城目地区の一般家庭並びに学校、工場、事業所について火災予防査察を実施したところ、季節がら火気取扱器具が少ないこともあって修理改造を要するもの、一般家庭が全体の四割、主要建物が一四・四割という結果でありました。

特筆されることは、かまどや風呂の煙突に亀裂などの破損が多く見受けられました。過去においてこの亀裂より火が漏れ、或は火の粉が飛び大事に致ったケースは数多くありますので、明日といわず今すぐ修理してください。つぎに当町において九十五%以上の家庭で使用されているプロパンガスであります。高圧性で空気より重くしかも燃焼速度が早く取扱いを誤れば大きな事故が発生することは新聞、テレビなどで周知の通りであります。事故の未然防止のため容器(ガスボンベ)を屋外に設置するよう鋭意指導に努めて居りますが、未だ三十%の家

庭では屋内に置いて使用している現状ですが、屋内に置かれているとガス漏れの場合空気の流通が悪く、ガス稀薄が期待出来ず、ガスが屋内に充満し発火事故を招く危険が大なる外、火災時などに容器爆発などによる二次災害を防止する上においても屋内に置いてある容器は直ちに屋外に設置し、大切なあなたの財産を災害から守り、明るい町づくりにご協力下さいますようお願いいたします。

「税の相談日」

五日の日

「土地を売りたいが税金がどのくらいかかるだろうか」「青色申告をしたいが張薄のつけかたがわからない」——こういった税金の

の 家出を防ごう

例年、九月は、夏休み中におぼえた夜遊びや不良仲間とのつきあいが原因となって、少年の家出がふえる時期にあたっています。

こうした非行や不良行為を防ぐために、保護者を中心として、次の点に十分な注意を願います。

▽一日も早く不規則な生活をやめさせ緊張感をとり戻させるようにする。

▽学校からの帰宅時間が不規則になるなど、不審な点がみられるときは、その原因を確かめ、子どもの日常生活にも十分注意する。

▽夏休み中に新しい友だちができたようなときは、自宅へ呼んで紹介させるなど、保護者自身もその友だちをよく知っておきよい友人関係をつくるようにする。

▽子どもが外出、外泊するときには十分気を配り、行き先や帰宅時間などを確かめて守らせるようにする。

▽ 毎日のできごとが、気軽に話し合えるように、つとめて親子で話し合える機会をつくるようにする。

看護婦などの資格をもつて家庭にいらっしゃる皆さんへ

県内における病院、診療所では看護婦・准看護婦をさがしています。

看護婦・准看護婦の免許証をもっている方、家庭の事情などで現在は看護業務についていないが勤務方法によっては動いてもよいという方もおられると思います。

資格をもちながらいま動いておられない方は「はがき」に住所・氏名・年令・持っている資格をご記入のうえ、九月三十日までに、五城目保健所にご連絡ください。

この届出がありますと、保健所では調査票をお送りし就業希望条件などを記入していただくことになっております。

(保健衛生課)

役場の窓口で

自動車臨時運行許可業務

八月一日から自動車臨時運行許可業務の取扱いを行っています。

これは今まで自動車の試運転または回送などのため臨時運行をする場合、いちいち秋田陸運事務所でも許可をもらっていたが、この事務をこんど町で取扱うようになったものです。

(住民課)